

3月24日(金)

令和4年度 修了式・離任式

今年度最後の日に、初めて、体育館にみんなで集まり、修了式をしました。そして7人の学年・学級の代表さんが修了証書をもらいました。卒業式に参加して6年生の様子を近くで見えていたので、5年生代表で修了証書を受け取るAさんは「さすが!」とほめたくなる堂々とした態度でした。他の学年・学級の代表者さんも、たった1回の練習とは思えないほど、立派でした。

みなさん、令和4年度よくがんばりましたね。創立三十周年記念式典もやりとげて、地域の方々からたくさんのお褒めの言葉をかけていただきました。できるようになったこと、これから頑張りたいことをおうちの人と話ながら、通知表(あゆみ)を読んでください。

また、修了式では、B先生から春休みのすごし方についてもお話がありました。

B先生が「『はるやすみ』のあいうえお作文です。」というとき、みんなは、「『は』は、はやねはやおき!」「『る』はルール!」と次々に発表しました。「や?」と一瞬シーンとなった後、B先生は、「『や』は、やっぱり勉強です!」と言ったので、他の先生やみんなは、「エー?!」「ああ。」「やっぱりって。」などと言いながら笑顔になりました。みんなで新学期を元気に迎えましょう。

はるやすみのすごしかた



©ていたん,北九州市

修了式の後、今年度で皿倉小学校を去る先生方とのお別れの式「離任式」がありました。

お別れをする16人の先生方がステージに並ぶと、2年生のCさんが「え、こんなに?」と驚いていました。お別れが悲しくて泣いている人もいます。

すると、教頭先生が言いました。

「お別れするということは、また新しい先生たちと出会えるということです。それはワクワクすると思いませんか。感謝の気持ちを込めて笑顔でさようならをしましょう。」

みんなその言葉を聞いてうなずいていましたね。

お別れはさみしいけれど、令和5年度に出会う新しい先生方と、元気いっぱいにお過ごしくださいね。